

環境変動の現状を あらためて確認する



2018年1月20日(土)

13:00~17:00

会場：つくば市役所 201会議室

茨城県つくば市研究学園一丁目1番地1

現状報告 13:20 — 13:35

つくば環境スタイル“SMILe”の取り組み

神部 匡毅 氏 (つくば市 政策イノベーション部 部長)

事例発表 13:35 — 14:05

異常気象と地球温暖化

藤森 涼子 氏 (NPO法人 気象キャスターネットワーク代表, 気象予報士)

事例発表 14:20 — 14:50

湖沼水環境の将来を考える

福島 武彦 氏 (茨城県霞ヶ浦環境科学センター長)

事例発表 14:50 — 15:20

気候変動による影響とその適応策

脇岡 靖明 氏 (国立環境研究所 社会環境システム研究センター
地域環境影響評価研究室 室長)

事例報告 15:20 — 15:40

つくば3Eフォーラム学生委員会からの報告

パネルディスカッション 15:55 — 16:55

モデレータ：内海 真生 (つくば3Eフォーラム事務局長, 筑波大学 准教授)

パネリスト：各事例発表者ほか



つくばエクスプレス (TX) 研究学園駅から徒歩7分です。また、バスをご利用の場合、つくバス「作岡シャトル」「吉沼シャトル」「谷田部シャトル」の3路線をご利用ください。市役所のお客さま駐車場(来場者は無料手続きあり)もございます。できるだけ公共の交通機関のご利用にご協力ください。

主催：筑波大学, 筑波研究学園都市交流協議会 / 共催：つくば市
後援：茨城県, 第17回世界湖沼会議(いばらき霞ヶ浦2018)実行委員会

